

# 第2回 周南市まちづくり総合計画審議会 議事要旨

日 時：令和6年6月20日（木） 16時30分から

場 所：周南市役所 1階 多目的室

## 【会 議 次 第】

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長あいさつ
- 4 第3次周南市まちづくり総合計画 基本構想（素案）の諮問
- 5 議事
  - (1) 基本構想（素案）の審議について
  - (2) 今後のスケジュールと部会審議について
- 6 その他
- 7 閉会

### ○配付資料

- ・【資料1】 第3次周南市まちづくり総合計画 基本構想（素案）
- ・【資料2】 市民アンケート調査・人口分析の概要
- ・【資料3】 今後のスケジュールと部会審議について
- ・【資料4】 周南市まちづくり総合計画審議会委員 部会別名簿（案）
- ・【参考資料1】 周南市まちづくり総合計画審議会委員名簿
- ・【参考資料2】 第2回周南市まちづくり総合計画審議会座席表
- ・【参考資料3】 まちづくり総合計画審議会への諮問書（写）
- ・【参考資料4】 周南市市民アンケート調査報告書
- ・【参考資料5】 周南市結婚・出産・子育てに関する意識調査報告書
- ・【参考資料6】 周南市移住・定住に関する意識調査報告書
- ・【参考資料7】 周南市進路に関する意識調査（高校生）報告書
- ・【参考資料8】 周南市進路、定住に関する意識調査（大学生）報告書
- ・【参考資料9】 周南市人口分析
- ・【参考様式】 基本構想（素案）に関する意見や提案等

## 第2回 周南市まちづくり総合計画審議会 議事要旨

- 日 時 令和6年6月20日（木） 16時30分から
- 場 所 周南市役所 1階 多目的室
- 出席者
- ・委員 30名  
原田 浩樹、藤井 崇史、齊藤 明雄、大野 貞基、大山 政男、山本 多恵、西村 明、山根 志津枝、山本 敏文、内山 浩昭、掛川 潔、磯村 泰將、山田 みゆき、原田 直哉、田中 貴光、江波 昭政、片山 恵子、熊野 明、藤村 和義、澤田 かおり、井上 鳳斗、岸田 帆乃佳、神田 菜々美、縄田 莉可子、原 天音、藤井 武、吉本 龍太郎、河野 拓也、庄田 敦紀、榊原 弘之
  - ・周南市長 藤井 律子
  - ・事務局7名  
企画部長 川口 洋司、企画部次長 行富 広康、企画課長補佐 有福 康城、企画担当係長 甲斐 裕二、担当主査 今井 努、主査 藤原 隆宏、副主任 栢 理沙子
- 資 料 ・会議次第のとおり

## 議 事 要 旨

### 1 開 会

◇事務局 定刻となりましたので、ただ今より、第2回周南市まちづくり総合計画審議会を開催いたします。本日はお忙しい中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。私は、本日の進行を務めさせていただきます、企画課の藤原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

### 2 委嘱状の交付

◇事務局 当審議会におきまして、委員の変更がございましたので、これより、委員の委嘱を行います。お一人ずつ名前をお呼びしますので、その場でご起立をお願いいたします。市長が委嘱状をお渡しします。

～市長より委員へ委嘱状を交付～

### 3 市長あいさつ

◇事務局 続きまして、周南市長藤井律子をごあいさつを申し上げます。

■市長 皆様、こんにちは。市長の藤井律子でございます。本日は、お忙しい中お集まりくださり誠にありがとうございます。また、皆様方には、平素から本市のまちづくりにおいて様々な形で御支援、御協力をいただき、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

さて、本日の審議会では、本市の最上位計画であり、今後10年のまちづくりの羅針盤となる、第3次周南市まちづくり総合計画基本構想の素案を皆様に諮問させていただきます。

私は、まちづくりを進めるにあたっては、今を生きる市民の幸せの追求はもとより、将来の市民の幸せを慮ることが重要であると思っております。こうした考えのもと、次の世代にこのまちを引き渡すためには、市民、企業、市役所の三者が手を取り合って、今を生きる私たちが、「将来世代へ 責任あるまちづくり」に取り組む必要があると考えています。

今後、計画の審議が本格化してまいります。それぞれの分野でご活躍しておられます委員の皆様方からも、幅広くご意見、ご提言をいただき、新たな総合計画をより良い計画として作り上げていきたいと考えておりますので、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。開会にあたっての私の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしく願いいたします。

### 4 第3次周南市まちづくり総合計画基本構想(素案)の諮問

◇事務局 続きまして、市長から当審議会に対し、周南市まちづくり総合計画基本構想(素案)を諮問させていただきます。諮問書の受け取りを、榊原会長、お願いいたします。

～市長より、榊原会長へ諮問書を手交～

◇事務局 本日の審議会ですが、周南市老人クラブ連合会の岸村敬士委員、山口県東部森林組合 周南事業本部の河谷幸生委員、周南公立大学の赤木真由委員が、ご都合により欠席されています。

なお、周南市まちづくり総合計画審議会規則第5条第2項において「会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。」と規定されています。本日は、33名のうち30名出席されており、会議が成立しておりますことをご報告いたします。

続いて、事務局の企画課の職員が4月の人事異動により、一部代わっておりますので、改めて職員の紹介をさせていただければと存じます。

～事務局の紹介～

◇事務局 ここで、恐れ入りますが、市長は次の公務がございますので、退席させてい

たきます。

～市長退席～

## 5 議事 (1)基本構想(素案)の審議について

- ◇事務局 続きまして、これより「議事」に入ります。
- これ以降の進行につきましては、審議会規則第6条の規定により、会長が議長を務めることとなっておりますので、榊原会長、よろしく申し上げます。
- 会長 それでは、規定により、議事進行をさせていただきます。委員の皆さんのご協力をよろしく申し上げます。それでは、議題1の「基本構想(素案)の審議について」、事務局から説明をお願いします。
- ◇事務局 (資料に基づいて説明)
- 会長 ご説明ありがとうございました。ただ今、基本構想と、アンケート調査結果、人口分析についてご説明いただきました。基本構想については、今ご説明があった通り、ここ10年間のまちづくりの方向性で、基本計画については、これからの5年間のより具体的な話になります。こちらにつきましては次回の審議会で示されるということになります。先ほど事務局にご説明いただいた内容について、今の段階でご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。どなたからでも、結構ですので、よろしく願いいたします。
- 委員 基本構想9ページについてです。満足度と重要度の散布図ということで、グラフに番号で示されていますが、番号の側にどういった項目が該当しているのかを記載していただけたらと思いました。
- ◇事務局 はい、ご指摘ありがとうございます。本来であれば、9ページと10ページを見開きでお示ししなければならないところ、ページを跨いでしまったことで見づらくなってしまっております。大変申し訳ないと思っております。
- 番号の項目についてということで、表の中で例を挙げて説明いたしますと、重要度が高い、で満足度が低いというところでご覧ください。左上のエリアで11番、13番、20番辺りが、中央辺りから突出しているように見えようかと思えます。これを10ページで見ますと、11番が中心市街地の活性化、13番が空き家や空き地を活かす、そして20番はバスや鉄道など公共交通の利便性、そうしたところについて重要度が高いという風にお考えいただいているんですが、残念ながら満足度があまり高くないというようなものになっております。そのようにこの表は見ていただきたいと思えます。
- 委員 すみません、質問が伝えられていなかったようです。番号ではなく、直接キーワードを入れるというか、キーワードがわかるような表現で入れられるとよろしいかと思ったのですが。
- ◇事務局 申し訳ございませんが、そうした番号を文字に置き換えたものはございません。今後、9ページと10ページを見開きになるような作りを変えたいと思っ

ております。

委員おっしゃるとおり、突出したところだけを文字にするのは簡単で見やすいかと思うのですが、今回のように中心部に項目が密集しているところを文字にすると複雑に見えてわかりにくくなると考えております。ご理解賜りますようお願いいたします。

●委員      ありがとうございます。もう1点お聞きします。アンケート調査結果についてです。7ページと8ページに満足度・重要度が高い項目や低い項目を記載されていますが、他地域の結果はどのようなのでしょうか。周南市と他地域で結果が比較できると、重要度が高いものはどの地域も同じなのか、そうじゃないのか、地域性があるのかなど知りたいなと思いました。

◇事務局      この総合計画を策定する際には、多くの自治体が市民アンケートというのを行います。しかしながら、満足度や重要度をお聞きする項目が自治体によって異なりますので、単純にアンケート結果を比較するというのが非常に難しいというのが正直なところでございます。

○会長      ご質問、ご意見、ありがとうございます。資料の見やすさについては、事務局の方で工夫いただければと思います。その他、何かございますでしょうか。

●委員      自分が気になったのは、基本構想7ページから重要度に関してまとめられたところについてです。年齢別にどのように思っているか分けられたものはあるのかなと気になりました。お聞きしている意図としては、若者がどういうことを求めているのか、高齢者の方がどう思っているのかなどがわかればよいなと思いました。もし年齢別のクロス集計したデータがあれば教えていただけたらと。

◇事務局      今ご質問ありましたその年齢別のクロス集計をお示しすることは可能です。しかしながらクロス集計を重ねると、サンプル数が一気に少なくなっていくと思います。統計学上あまり信憑性のない数字になってしまいますが、参考としてお示しさせていただけたらと思います。

○会長      はい、ありがとうございます。サンプルの年齢分布が、どうしても若年層の方が少なくなってしまうかとは思いますが、委員からの指摘はごもっともですので、何か意味のある知見が出そうかどうか、試していただければと思います。ご意見ありがとうございます。その他はいかがでしょうか。

●委員      今後、どのように計画を審議していくのか、進め方について教えてください。

◇事務局      今回お示ししておりますのは、あくまで基本構想というところで、理念的そして概念的なものでございます。こちらの表現等々についても、ご意見はあろうかと思っておりますので、様々なご意見を頂戴できればという風に思っております。

す。基本構想は、今後、基本計画、実施計画を進めていく上で、常にこうした理念は根底に持ちながら、このまちづくりを進めていくというものでございます。

また、それぞれの分野の専門であられる方からそれぞれいただくご意見は、やはり具体的な内容であると思います。例えば、商業においてはこのように施策を展開していくとか、あるいは農業についてはこのような施策を展開していく、そうした具体的分野においては基本計画を分野別に審議する際に色々ご意見をいただきたいと考えております。

●委員 今後の進め方についてはよくわかりました。次に、基本構想についてももう少し教えてください。これはアンケート調査のデータに基づいて、まちづくりの基本理念、まちの将来像を打ち出しているということでしょうか。

◇事務局 今回、お示ししているのは、今の世代、そして将来世代の子どもたちも含めて、さらにそのまた子どもたちのことも考えながら、しっかりと責任を持ってまちづくりをしていかなくてはならない、そうした理念でございます。データそのものとしてよりも、世の中の厳しさというところを前段で申し上げて、その厳しさの中でもこのまちで、みんなが幸せを感じられるようなまちづくりをしていきたいという思いを基本理念、まちの将来像にまとめたというところがございます。

市民の方々がこれまでのところをどのように評価していただいているかという点、そして、周南市を取り巻くその社会情勢の時代の潮流を踏まえて今後どういったまちをつくっていくかっていうところは、基本計画においてお示していきます。例えば、教育、子育てにおいてはこんなまちをつくってきたい、環境においてはこうしたまちをつくってきたいということがございます。

○会長 責任あるまちづくりということで、先ほどの市長のご挨拶の中でも触れられておりましたので、この辺り、市としてはかなり強い思いなのかなというのが私としては感じておりました。その他、ご意見やご質問はいかがですか。

●委員 3ページ目に、デジタルが支える社会っていう風に記載されていると思います。書いていただいている内容は、まさにその通りかなと思います。ただ、そのデジタル化をこう進めることが必要なんだよっていう話が、このような書きぶりではないかなと感じています。例えば、先を見通せない時代において、いろんな解決策を進めていくための手段というか、ツールの1つとしてデジタル技術があるという書きぶりがないかなという風に思っています。

○会長 はい、ありがとうございました。他にはございませんか。

●委員 経済圏として考えた時に、周南市を含めた周辺を包括的に考えて、その中で周南市はどういう立ち位置であるのか、そういった行政区をまたいだような広

域的な視点を持った方が良いのかと思います。

◇事務局 委員からご指摘いただきました通り、確かに生活圏という視点で言えば、下松市とか光市とか、あるいは防府市といったところが入ってこようかなとは当然思います。しかしながら、この基本構想という視点においては、近隣の生活圏を含めた全体でというまとめにはしていないところがございます。

もちろん広域的に考えていかなければならないという風に思っておりますので、今後、基本計画の中で触れていくことになるかと思えます。

○会長 はい、ありがとうございました。

●委員 すみません、確認になります。これから行われる各部会では、それぞれの分野においての細かい部分を確認していくという認識でよろしいでしょうか。

◇事務局 ご認識の通りです。それぞれの分野において、今後5年間でどのような取組をしていくかをお示ししてまいりますので、そちらについて様々なご意見をいただければと思います。

○会長 この満足度、重要度の散布図のことで1つ申したいことがあります。左上の辺りに力を入れていかないといけないというのはその通りだと思いますが、じゃあ他のエリアにある項目が別に大事じゃないのかっていうと、そういうことではないだろうと、思っていて。例えば4番とか。周南公立大学や徳山高専との連携の需要度が低いですが、ただ一方で、人材育成37番は、左上の方に入ってきてるんですね。市民の方が重視されている人材育成を考えると、やはり教育機関との連携って大事なようにも思うので、その辺りは、気をつけていきながらやっていく必要があるかと思えます。そこは重々承知されていると思いますが、申し上げさせていただきました。その他、こちらの基本構想全般に関しまして何かございますでしょうか。

●委員 質問ではございませんので意見として申し上げます。12ページの基本理念ということでまとめのところがございますが、「将来世代へ責任あるまちづくり」と書いてありまして、「責任という言葉によってこれからのまちづくりの指針とします」という文章、最高だと思いました。以上でございます。

○会長 はい、その他ご意見ございませんでしょうか。

(委員、意見なし)

こちらのまちづくりの基本構想について、多数ご意見をいただきましてありがとうございます。

## 5 議事 (2) 今後のスケジュールと部会審議について

○会長 それでは、議題(2)に入らせていただきます。部会での審議についてということで、事務局の方からお願いいたします。

◇事務局 (資料に基づいて説明)

○会長 はい、ありがとうございます。今後のスケジュールとそれから部会の構成、3つの部会を構成しているということ、これからの審議に向けて市として委員の皆様をお願いしたいことについてご説明をいただきました。こちらにつきまして、何かご質問等ありますでしょうか。

(委員、意見なし)

委員の皆様、こちらはよろしいでしょうか。事務局からは何かございますでしょうか。

◇事務局 はい、事務局からの連絡事項でございます。本日は、基本構想の素案をお示しさせていただきました。こちらにつきまして、基本構想に対する意見の記入様式をお手元にお配りしておるかと思えます。本日は時間の関係もございましたので、ご意見をいただくタイミングがなかった委員の皆様におきましても、ご意見をいただけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

○会長 はい、どうもありがとうございます。ここまでの内容について、全体として何かご質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。本日、基本構想について素案が示されました。人口減少という、避けられない未来がありますが、その中で何をすべきか、どういった方向性を打ち出すべきか、先ほど「責任」というキーワードもございましたが、そういったところを市として示されたということです。委員の皆様から様々な観点からご意見いただきました。ありがとうございます。本日、なかなかご意見を出すタイミングがなかった方もいらっしゃるかもしれません。そういった方におかれましては、先ほどご説明があったように、様式があるということですので、そちらでご意見をいただければと思います。

次回以降の審議会ですけれども、まちづくりのもう少し具体的な方向性、施策について部会に分かれて、基本は部会に分かれて審議することになります。各部会において今後議論を深めてまいりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本日は長時間、大変お疲れ様でした。この後、部会ごとのスケジュール調整などがあるようですので、事務局に進行をお返しいたします。

～3部会に分かれ、部会長の選出及び会議日程調整～

部会長をそれぞれ以下の通りに決定。

第1部会長 河野委員

第2部会長 赤木委員

第3部会長 榊原委員

## 7 閉会

～部会終了後、各自解散～